

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 19 年 8 月 9 日 (2007.8.9)

【公表番号】特表 2006-528024 (P2006-528024A)  
 【公表日】平成 18 年 12 月 14 日 (2006.12.14)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-049  
 【出願番号】特願 2006-521079 (P2006-521079)  
 【国際特許分類】

**A 4 7 L 13/16 (2006.01)**

**D 0 4 H 1/54 (2006.01)**

【F I】

A 4 7 L 13/16 Z

D 0 4 H 1/54 Q

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 6 月 19 日 (2007.6.19)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

対向面と該対向面間の中間領域とを画定する繊維ウェブであって、該対向面の少なくとも 1 つがクリーニングワイブの作業面として機能する繊維ウェブと、

粘着性材料のレベルが該作業面よりも該中間領域中で大きいように該繊維ウェブに適用された粘着性材料と、  
 を含むクリーニングワイブ。

【請求項 2】

前記対向面の両方とも作業面であり、そしてさらに前記粘着性材料のレベルが該作業面のどちらでも前記中間領域中で大きい、請求項 1 に記載のクリーニングワイブ。

【請求項 3】

対向面と該対向面間の中間領域とを画定する繊維ウェブであって、該対向面の少なくとも 1 つがクリーニングワイブの作業面として機能する繊維ウェブと、

10 g / m<sup>2</sup> より大きいレベルで該繊維ウェブ中へ含浸された粘着性材料と、  
 を含むクリーニングワイブであって、  
 該作業面が 5 ポンド ( 2 . 3 k g ) 以下のドラッグ値を示すクリーニングワイブ。